

# 富山市教育委員会 5月定例会 資料



## 1 令和8年6月 教育委員会補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
教育委員会合計	14,333,311	46,995	14,380,306	
(款10)教育費	14,333,311	46,995	14,380,306	
(項1)教育総務費	3,903,611	16,405	3,920,016	1 総務事務費 6,450 2 スクールバス運行等事業費 9,955
(項2)小学校費	4,218,255	14,749	4,233,004	1 総務学校管理事務費 4,902 2 学校給食設備整備衛生対策費 9,847
(項3)中学校費	2,738,683	2,852	2,741,535	1 総務学校管理事務費 1,912 2 学校給食設備整備衛生対策費 940
(項5)社会教育費	3,153,113	12,989	3,166,102	1 埋蔵文化財調査事業費 4,822 2 文化財保護事業費 3,300 3 公民館類似施設整備資金貸付事業費 3,000 4 管理運営事務費 1,867

第 3 表 債務負担行為補正

追 加

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
スクールバス運行等事業費（山田地区分）	自令和9年度至令和12年度	130,768

第 4 表 地方債補正

変 更

(単位 千円)

起債の目的	限 度 額			起債の 方 法	利 率	償還の方法
	補正前の額	補 正 額	補正後の額			
社 会 教 育 費	303,800	3,000	306,800	普通貸借 又 は 証券発行	% 5.0 以 内 (ただし、利率 見直し方式で借 入れる資金につ いて、利率の見 直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率)	借入れ先の融通 条件による。た だし、市財政の 都合により据置 期間及び償還期 限を短縮し、も しくは繰上償還 又は借換えする ことができる。

【総務学校管理事務費（小学校）】

【総務学校管理事務費（中学校）】

## 2 閉校した学校の備品等管理事業について

[教育総務課]

(1) 補正額 6, 8 1 4 千円

〔 財源内訳 一般財源 6, 8 1 4 千円 〕

(2) 事業目的

再編統合に伴って閉校した学校を適正に管理する。

(3) 事業内容

跡地活用の方向性が示された旧音川小学校及び旧三成中学校に残置している備品等のうち、他の施設で活用できるものは、有効利用を図る観点から移管するとともに、活用の見込みがないもの（不要薬品を含む）は、適正に処分する。

(単位：千円)

	小学校	中学校	計
移 管 (大型の備品等)	1 2 1	1, 7 1 4	1, 8 3 5
廃 棄 (一般廃棄物等)	4, 7 8 1	1 9 8	4, 9 7 9
計 (委 託 料)	4, 9 0 2	1, 9 1 2	6, 8 1 4

※ 旧三成中学校の備品等の廃棄については、農林水産部で対応予定

## 【スクールバス運行等事業費】

### 3 スクールバス運行費等事業について

[学校再編推進課]

(1) 補正額 9,955千円

( 財源内訳 一般財源 9,955千円 )

#### (2) 事業目的

学校再編等に伴い、遠距離となる生徒のスクールバスを運行し、安心安全な通学環境を整備する。

#### (3) 事業内容

- ア 山田中学校区を八尾中学校及び城山中学校の通学区域に編入することに伴い、生徒の通学に必要なスクールバスの車両賃貸借及び試行運行費用、その他事務費 7,455千円
- イ 市所有のスクールバス車両の故障発生時の修繕料 2,500千円

#### (4) 今後のスケジュール

日程	内容
令和8年7月	運行業務委託契約、車両賃貸借契約、試行運行開始
9月	車両納入
令和9年4月	山田中学校区の通学区域の編入、本運行開始

#### (5) 債務負担行為の設定

事項	期間	限度額
スクールバス運行等事業費 (山田地区分)	令和9年度 ～令和12年度	130,768千円

令和9年度以降の山田地区分のスクールバス運行費、維持管理費について債務負担行為を設定するもの。

【学校給食設備整備衛生対策費（小学校）】

【学校給食設備整備衛生対策費（中学校）】

## 4 閉校した学校の厨房設備等管理事業について

[学校保健課]

(1) 補正額 10,787千円

〔 財源内訳 一般財源 10,787千円 〕

### (2) 事業目的

再編統合に伴って閉校した学校の調理場等を適正に管理する。

### (3) 事業内容

閉校した学校の厨房設備等のうち、他の施設で活用できるものは、有効利用を図る観点から移管するとともに、跡地活用の方向性が示された旧音川小学校及び旧三成中学校に残置している備品等のうち、活用の見込みがないものについては、適正に処分する。

(単位：千円)

	小学校	中学校	計
移 管	9,500	940	10,440
廃 棄	347	—	347
計 (委託料)	9,847	940	10,787

※ 旧三成中学校の備品等の廃棄については、農林水産部で対応予定

## 【文化財保護事業費】

### 5 文化遺産等保存活用推進事業について

[生涯学習課]

(1) 補正額 3,300千円

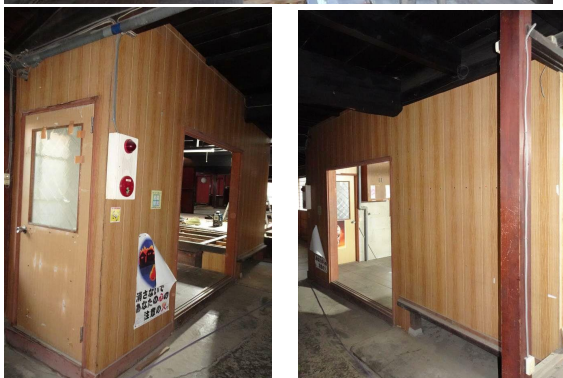
〔 財源内訳 一般財源 3,300千円 〕

(2) 事業目的

市が管理する重要文化財について、保存活用を推進する。

(3) 事業内容

令和7年度より実施している（重文）旧森家住宅主屋耐震補強工事において、解体中に台所の古い痕跡が発見された。このことから、文化財としてのさらなる価値の向上につなげるため、痕跡調査を進める。



【写真左上下】解体前の台所  
壁や窓は新建材を用いて改修されている。  
床も改修されていたことが解体で判明。

【写真右上】古い床板の痕跡（破線部分）  
【写真右下】床下に炭入  
上記ほか多数痕跡あり。

## 【公民館類似施設整備資金貸付事業費】

### 6 公民館類似施設整備資金貸付事業について

[生涯学習課]

(1) 補正額 3,000千円

〔 財源内訳 市債 3,000千円 〕

#### (2) 事業目的

生涯学習基盤となる自治公民館の整備を推進し、地域コミュニティの活性化を図る。

#### (3) 事業内容

自治公民館（公民館類似施設）の整備を予定している蓮町住吉町内会について、物価上昇の影響により、施設の建替え費用が増加しているため、追加で貸付を行う。

項 目	金 額
当初貸付事業費	3,000千円
変更 //	6,000千円
補正 //	3,000千円

## 【総務事務費】

# 7 旧音川中学校校舎解体事業について

[教育行政センター]

(1) 補正額 6,450千円

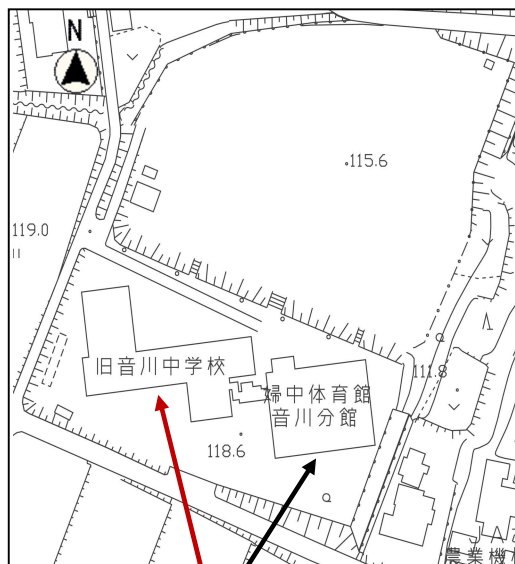
財源内訳	一般財源	6,450千円
------	------	---------

## (2) 事業目的

地域景観の確保と市有財産の有効活用を図る。

## (3) 事業内容

旧音川中学校校舎及び隣接する婦中体育館音川分館（スポーツ健康課対応）の解体に先立ち、解体設計業務を実施する。



校舎と体育館を一体的に  
解体する予定



### 【旧音川中学校校舎】

竣工：昭和54年3月

（築47年）

構造：鉄骨鉄筋コンクリート造  
3階建て

床面積：2,187㎡

閉校：平成16年3月

## 【埋蔵文化財調査事業費】

### 8 埋蔵文化財センター移転事業について

[埋蔵文化財センター]

(1) 補正額 4, 8 2 2 千円

〔 財源内訳 一般財源 4, 8 2 2 千円 〕

#### (2) 事業目的

埋蔵文化財センターの事務機能と収蔵機能(5箇所)を旧音川小学校校舎に集約し、本センターの効率的な管理運営を図る。

#### (3) 事業内容

改修工事の基本設計を行うとともに、収蔵スペースを確保するために、出土品の一部(鉄滓等)を産業廃棄物として廃棄する。

ア 基本設計 3, 0 0 0 千円

イ 収蔵品廃棄等 1, 8 2 2 千円

#### (4) スケジュール

年度	内 容
8	・基本設計 ・文化庁協議 ・出土品廃棄
9	・実施設計 ・文化庁協議 ・出土品廃棄 ・改修工事 ・収蔵品移転
10	・改修工事 ・埋蔵文化財センター移転 ・埋蔵文化財センター条例制定
11	・新埋蔵文化財センター供用開始(4月～)

【管理運営事務費】

## 9 屋外多回路開閉器更新事業について

[郷土博物館]

(1) 補正額 1, 8 6 7 千円

〔 財源内訳 一般財源 1, 8 6 7 千円 〕

### (2) 事業目的

施設設備等の適切な維持管理に努め、博物館機能の充実を図る。

### (3) 事業内容

動作不良を確認している郷土博物館の屋外多回路開閉器を更新し、落雷や漏電などによる過電流・短絡事故に対する安全性を確保するとともに、電気災害の防止を図る。

ア 動作不良が確認された多回路開閉器の更新	9 2 6 千円
イ 更新した多回路開閉器に接続する高圧受電ケーブル端末処理及び接続業務	9 4 1 千円

議案第139号

富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件  
富山市公民館条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和8年6月11日提出

富山市長 藤井裕久

富山市公民館条例の一部を改正する条例  
富山市公民館条例（平成17年富山市条例第258号）の一部を次のように改正する。

別表第1 富山市立山室中部公民館の項中「山室荒屋84番地」を「山室荒屋新町32番地」に改める。

附 則

この条例は、令和8年9月1日から施行する。

議案第145号

工事請負契約締結の件

山室中学校第1体育館解体工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、市議会の議決を求める。

令和8年6月11日提出

富山市長 藤井 裕久

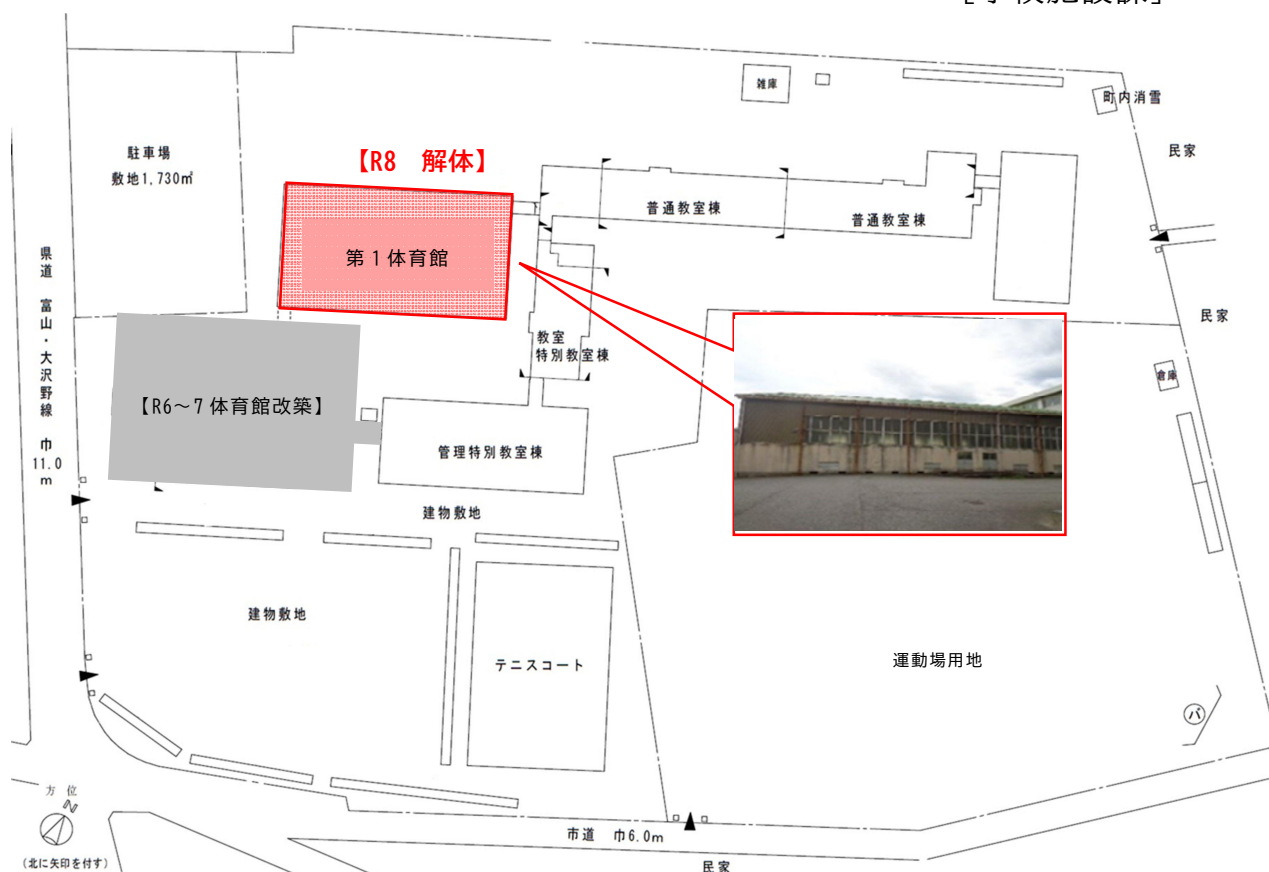
記

- 1 契約の目的 山室中学校第1体育館解体工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 195,470,000円
- 4 契約の相手方 砂原組・吉田土建山室中学校第1体育館解体工事  
共同企業体  
代表者  
富山市山室176番地  
株式会社砂原組  
代表取締役 砂原 太助

## 【工事請負契約締結の件】

# 山室中学校第1体育館解体工事

[学校施設課]



### (1) 事業目的

令和6～7年度に実施していた体育館改築主体工事が完了したため、令和8年度において第1体育館解体工事を実施するもの。

### (2) 事業内容

構 造 : 鉄骨造平屋建て

解体面積 : 約1,113㎡

契約方法 : 一般競争入札

契約の金額 : 195,470,000円

工 期 : 契約締結日の翌開庁日 ~ 令和9年3月12日

契約の相手方 : 砂原組・吉田土建山室中学校第1体育館解体工事  
共同企業体

報告第 8 号

専決処分について承認を求める件

次の事項を地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、その承認を求める。

令和8年6月11日提出

富山市長 藤井裕久

記

1 工事請負変更契約締結の件

専決第 1 4 号

工事請負変更契約締結の件

令和 7 年 9 月 2 6 日定例会市議会において承認を得た大久保小学校長  
寿命化改良（その 1）工事について、次のとおり変更契約を締結する。

令和 8 年 5 月 7 日専決

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 契約の金額

変 更 前	3 2 4 , 5 0 0 , 0 0 0 円
変 更 後	3 6 2 , 4 9 4 , 0 0 0 円

報告第 1 2 号

令和 7 年度富山市継続費繰越計算書

款	項	事業名	継続費 の総額	令和7年度継続費予算現額			支出済 額及び 支出見 込 額	残額	翌年度 通次 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
				予 算 計上額	前年度 通次 繰越額	計				繰越金	特 定 財 源			
											国(県) 支出金	地方債	その他	
			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
10教育費	2 小学校費	長 寿 命 化 対 策 事 業 費 (伏久保小学校)	377, 131,000	318, 812,000	48, 969,000	367, 781,000	48, 721,860	319, 059,140	319, 059,140	30, 406,140	45, 653,000	243, 000,000		
		長 寿 命 化 対 策 事 業 費 (熊野小学校 〔(その2)〕)	554, 539,000	80, 590,000		80, 590,000		80, 590,000	80, 590,000	6, 501,000	8, 789,000	65, 300,000		
	3 中学校費	長 寿 命 化 対 策 事 業 費 (東部中学校)	740, 363,000	35, 965,000		35, 965,000		35, 965,000	35, 965,000	3, 677,000	5, 588,000	26, 700,000		
	5 社会教育費	文化財保護 事業費 (旧森家住宅 主屋耐震補強)	173, 724,000	69, 490,000		69, 490,000	69, 300,000	190,000	190,000	190,000				
		公民館建設 事業費 (山室公民館)	446, 700,000	268, 020,000		268, 020,000	93, 720,000	174, 300,000	174, 300,000	43, 600,000		130, 700,000		

令和 8 年 6 月 1 1 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

報告第 16 号

令和 7 年度富山市繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌 繰 年 越 額	度 越 額	左 の 財 源 内 訳				
						既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
							国 支 出 金	( 県 ) 地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円		
10 教育費	2 小学校費	学校施設整備 事業費	135,986,000	135,986,000		37,210,000	98,400,000		376,000	
	3 中学校費	学校施設整備 事業費	156,811,000	156,811,000		28,337,000	128,200,000		274,000	
		給食センター 管理事務費	2,299,000	2,299,000				1,582,000	717,000	
	5 社会 教育費	文化財保護 事業費	4,493,000	4,493,000			4,400,000		93,000	

令和 8 年 6 月 1 1 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

報告第 38 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人富山市学校給食会に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和8年6月11日提出

富山市長 藤井裕久

1 令和8年度事業計画

(1) 給食予定数

学校給食実施のため、給食用物資の調達及び配送を行う。

幼稚園	3園	14,060食
小学校	59校	3,803,921食
中学校	24校	1,958,616食
計	86校(園)	5,776,597食

## 2 令和8年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1)經常収益			
①基本財産運用益	70,000	200	69,800
②特定資産運用益	59,255	40,111	19,144
③事業収益	836,599,000	1,740,504,000	△903,905,000
④受取補助金	1,457,004,000	299,527,000	1,157,477,000
⑤雑収益	524,000	807,000	△283,000
經常収益計	2,294,256,255	2,040,878,311	253,377,944
(2)經常費用			
①事業費	2,282,346,571	2,027,789,067	254,557,504
②管理費	11,909,684	13,089,244	△1,179,560
經常費用計	2,294,256,255	2,040,878,311	253,377,944
当期經常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	2,241,443	3,820,715	△1,579,272
一般正味財産期末残高	2,241,443	3,820,715	△1,579,272
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益	70,000	200	69,800
②特定資産運用益	40,900	3,987	36,913
③一般正味財産への振替額	△70,000	△200	△69,800
当期指定正味財産増減額	40,900	3,987	36,913
指定正味財産期首残高	25,955,221	25,951,234	3,987
指定正味財産期末残高	25,996,121	25,955,221	40,900
III 正味財産期末残高	28,237,564	29,775,936	△1,538,372

3 令和7年度決算（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

(1) 財産目録（令和8年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要
資産の部	1 流動資産	140,742,715	現金・預金 138,803,989 未収消費税等 176,506 未収金 1,762,220
	2 固定資産	45,155,174	基本財産 10,000,000 特定資産 34,893,714 その他固定資産 261,460
	計	185,897,889	
負債の部	1 流動負債	139,249,768	未払金 121,565,672 預り金 15,805,271 賞与引当金 1,878,825
	2 固定負債	18,424,336	退職給付引当金
	計	157,674,104	
正味財産		28,223,785	

## (2) 貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	138,803,989	流動負債	1 未払金	121,565,672
	2 未収消費税等	176,506		2 預り金	15,805,271
	3 未収金	1,762,220		3 賞与引当金	1,878,825
			計	139,249,768	
	計	140,742,715	負固債定	退職給付引当金	18,424,336
			計	18,424,336	
固定資産	1 基本財産	10,000,000	負債合計		157,674,104
	2 特定資産	34,893,714	正味財産の部		
	3 その他固定資産	261,460	区分	科 目	金 額
			正味財産	1 指定正味財産 (うち基本財産への充当額)	25,955,796 (10,000,000)
				(うち特定資産への充当額)	(15,955,796)
				2 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	2,267,989 (513,582)
		計	28,223,785		
計	45,155,174	正味財産合計		28,223,785	
資産合計		185,897,889	負債・正味財産合計		185,897,889

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	204	199	5
② 特定資産運用益	28,807	334	28,473
③ 事業収益	1,693,491,713	1,789,618,370	△ 96,126,657
④ 受取補助金	291,782,280	168,931,363	122,850,917
⑤ 雑収益	402,711	483,087	△ 80,376
経常収益計	1,985,705,715	1,959,033,353	26,672,362
(2) 経常費用			
① 事業費	1,973,446,848	1,944,175,111	29,271,737
② 管理費	12,232,314	15,813,048	△ 3,580,734
経常費用計	1,985,679,162	1,959,988,159	25,691,003
当期経常増減額	26,553	△ 954,806	981,359
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
固定資産除却損	7	0	7
経常外費用計	7	0	7
当期経常外増減額	△ 7	0	△ 7
当期一般正味財産増減額	26,546	△ 954,806	981,352
一般正味財産期首残高	2,241,443	3,196,249	△ 954,806
一般正味財産期末残高	2,267,989	2,241,443	26,546
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	204	199	5
② 特定資産運用益	3,987	321	3,666
③ 一般正味財産への振替額	△ 204	△ 199	△ 5
当期指定正味財産増減額	3,987	321	3,666
指定正味財産期首残高	25,951,809	25,951,488	321
指定正味財産期末残高	25,955,796	25,951,809	3,987
III 正味財産期末残高	28,223,785	28,193,252	30,533

#### 4 令和7年度事業報告

##### (1) 給食実施校（園）

幼稚園	3園
小学校	63校
中学校	25校
計	91校（園）

##### (2) 事業実績

	食 数	対前年度比
幼稚園	13,588食	84.1%
小学校	3,725,601食	96.8%
中学校	1,873,588食	96.5%
計	5,612,777食	96.7%

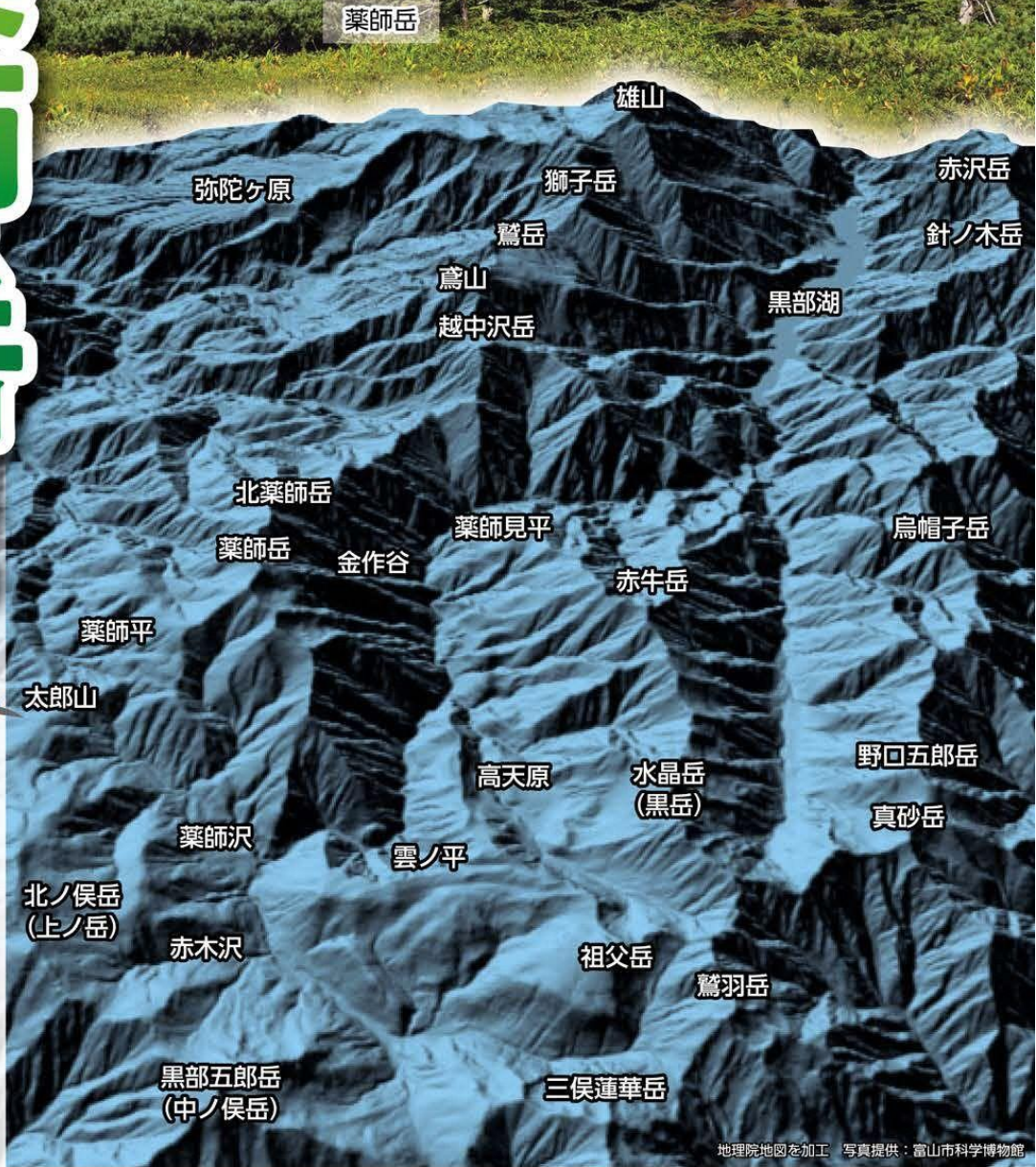
# 果部源流と薬師岳と

令和8年  
6月13日(土)～  
11月23日(月)

■開館時間：9：30～17：00  
(入館は16：30まで)

■入館料：大人100円  
高校生以下は無料

■休館日：月曜日、祝日の翌日



地理院地図を加工 写真提供：富山市科学博物館



## 富山市大山歴史民俗資料館

〒930-1459 富山市亀谷1番地 TEL 076-481-1415 ・ FAX 076-481-1417

大山歴史

検索





関連行事

**古文書教室 全3回**

「橋本家文書を読み解く集い」

日時：6/6(土)・6/13(土)・6/20(土)

9:30 ~ 11:30

※申込：事前に☎で予約

**夏休み子供企画**

「飛越国境を巡る歴史的論争」

日時：8/8(土)、8/22(土)

9:30 ~ 10:20

※事前申込不要

開催期間

令和8年 6/6(土) ▶ 10/25(日)

開催時間 | 午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日 | 月曜日、祝日の翌日(土・日を除く)

入館料 | 150円、高校生以下は無料

後援 | 北日本新聞社



主催／富山市猪谷関所館 富山市猪谷978-4 TEL076-484-1007 FAX076-484-1845